

学校だより

しらかば



第7号

令和7年 9月26日

西興部中学校

「高校無償化ではない」 ～高校授業料無償化です～

校長 堀 内 篤 宏

先日（といっても結構前ですが）テレビの特番で「こんなにかかる高校のお金事情」という内容の番組を観ました。番組では全日制高校3年間で保護者が支出した教育に支払った平均額が紹介されていました。テレビの事なので記憶が曖昧なのでネットで調べました。「文部科学省」の令和4年度調査結果（保護者全国約5万人抽出調査）では、全国平均3年間で公立高校は「約154万円」私立高校は「約316万円」でした。えっ、こんなにかかるの？ と思われた方が多いと思いますが、これには授業料以外にも、教科書代、制服代、学校納入金、部活動費、修学旅行費等のお金や、定期代等の通学費、塾に通っている場合は塾代、大学受験や就職試験に要したお金等も含めての平均金額とのことです。北海道の平均世帯収入（税込）が約455万円（令和4年総務省統計）なので家計に占める割合が大きいことが分かります。番組ゲストタレントの方が「でも高校無償化なので負担はなくなるんでしょ？」との発言がありましたが、コメンテーターは「高校無償化は間違いです。高校授業料無償化です。」「国の制度としての、高等学校等就学支援金制度です。」との説明でした。令和8年度からは、世帯収入に制限無く、年間11万8800円が支給され、私立高校へ通う世帯へは加算額が加わり、計39万6000円が支給される予定です。多くの公立高校は授業料が月9900円×12ヶ月なので授業料が無償化ですね。私立高校は学校毎に授業料が違うためなんとも言えません。授業料無償化の高校もあれば、寄付金を含めると数百万円の追加が必要になる場合もあります。北海道では条件を満たす私立高校へ通う世帯には、月最大2000円が支給されます。高校無償化への道は遠い事がうかがえます。学費の準備は情報戦です。（私も大学生2人の息子を持つため、ここ数年リアルに学費の工面で戦っています）

高校生対象の給付型奨学金も多種多様、自治体が行っているものや、民間団体が行っているものもあります。あしなが育英会、コープさっぽろ育英基金 etc… 支給条件は様々です。大学ともなれば更に授業料が高額になりますが、反面支援も多くなります。東京都立大学、大阪公立大学、兵庫県立の大学（兵庫は2大学）は保護者が住人の場合は入学金、授業料が無償です。北海道民は対象外ですね。残念ながら北海道立の大学は無償ではなく、国立大学と同じ授業料です。

我が西興部村には「西興部村奨学金給付事業」「西興部村奨学金返還支援事業」が今年度より新設されました。条件はありますが大学・短期大学等に在学している世帯には奨学金等が給付され、奨学金を借りて返金している人にも支援があります。又、興部高校へ通う高校生には興部町より色々な支援が用意されています。詳しくは興部高校のHPに記載があります。他にも探すと色々な支援制度がありますが、残念なことに誰も教えてはくれません。対象者や条件が複雑なため個々の情報戦です。

夏休みが終わり、3年生はオープンスクール等に参加し進路選択をしています。北海道内だけでも約300校の高校があります。使用している教科書や授業内容も高校毎に特徴があり違います。授業内容が違うため、卒業後の進路も違ってきます。当然、上級学校受験や就職先への推薦制度も様々です。3年生のご家庭だけではなく、年に数回の「進路の家族会議」を持つ事で目標を持って学習へ取り組む姿勢が形成されます。お子様の自学・自習へのポイントは「お子様発信」での進路選択です。

後期に向けてこんなことに取り組んでいきます ～前期学校評価を受けて～

- ①SNS やスマートフォンの一日の利用時間を自己把握する(メタ認知)。
- ②スマートフォン等の利用目標を設定(計画性を育てる)
- ③校内で自由に利用できる卓球台を設置(運動能力の向上、コミュニケーション能力向上)
- ④「ちょいスポデー」を開始(心身のリフレッシュ、運動能力の向上)
- ⑤家族で運動！仲良くリフレッシュ！（西興部を健康な村にする、持続可能な取組、自己肯定感の向上）

前期学校評価の項目ごとに係の先生が話し、より良い学校生活を送るため改善策を考えました。教職員、生徒、保護者から頂いた意見を基にし、後期にむけて取り組んでいきます。上記についてはそのうちのいくつかではありますが、大切なことはまずやってみること(Act)。やっていくなかで見えてくるもの(Observe)に修正など(Orient, Decide)を加えていく。そのサイクル(OODA ループなんて呼ばれています)を回すことで、加速的により良いものを創っていくことを目指します。

進めていく中で、良い変化や、またそうではない変化もみられるかと思います。後期の学校評価などでもお伝えいただければ幸いです。

開村100周年を迎えて

【お知らせ】受取をお願いします！！（タイムカプセル）

9月11日(木)に開村100周年記念事業として、西興部村でのタイムカプセル開封セレモニーが行われ、教頭が出席し、当時の収納品を預かってまいりました。

村内の様々な人の当時の思い出が詰まっているタイムカプセル。中学校では、当時(20年前)の生徒が書いた作文が収納されており、一人一人の当時の思いや記録が記録されていました。(当時平成17年は郵政民営化、福知山線の脱線事故等のニュース、エンタメではドラえもんの声優が一斉に交代、プロ野球のセパ交流戦が始まった年でもありました。)

収納品を教育委員会で一時的に預かっております。平成17年に西興部中学校に在籍していた生徒の皆さまにおかれましては、下記返却期間内に教育委員会までお越しく下さい。本人もしくは親族の方の確認の上、収納品をお渡しいたします。

返却期間 令和7年10月1日(水)～令和8年9月30日(水)※1年間
返却方法 教育委員会で受取の旨を職員へお伝えください。

不明な点がございましたら、中学校教頭(87-2135)までお知らせください。

10月 行事予定

1日(水)	通知表配付
4日(土)	文化祭
6日(月)	振替休業日(文化祭)
7日(火)	全校集会
8日(水)	学力テスト(3年)、職員会議
10日(水)	委員会
13日(月)	スポーツの日
15日(水)	研修日
18日(土)	学芸会(小学校)
19日(日)	開村100周年記念式典
21日(火)	代議員会
24日(金)	立会演説会、生徒会役員選挙
26日(日)	木夢ハロウィンイベント
27日(月)	視力検査(～31日)
28日(火)	給食講話
29日(水)	委員会
30日(木)	生徒会役員任命式